



【教育目標】

【知】自ら学び、考え、進んで行動する人

【徳】互いを尊重し、協力する人

【体】心身ともにたくましく健康な人

杉並区立中瀬中学校

下井草4-3-29 Tel 3399-2196

命の肌触り

校長 香西雅斗

正月が暖かかったせいか冷え込みがきつく感じられるこの頃です。一方、プールの周りの紅梅や科学と自然の散歩みちの白梅もほころび、春の香りを漂わせ始めています。学校では、3年生が入試を目の前にして真剣に学習に取り組み、書類作成や面接・集団討論の練習を行っています。2年生は月末からのスキー教室に向け実行委員を中心に係活動を進め、学校支援本部の方の協力で「雪のある生活の学習」を行いました。1年生は冬休みの美術の宿題のカルタの絵に囲まれながら百人一首を楽しみました。

さて、いつもより長かった冬休み、新年の準備とともに一人一人それぞれにいろいろなことを考える貴重な時間をもつたことだと思います。私もこの冬、ある若手の国語の教員との話をきっかけに“命”について考えることができました。「少年の日の思い出」この言葉に聞き覚えのある方も多いと思います。20世紀を代表する世界的文学者のヘルマン・ヘッセの作品で、1947年以降現在まで70年以上も、中学校1年生の全ての教科書に載っている作品です。蝶や蛾の採集に夢中になっていた主人公が、隣に住むエーミール少年の珍しい標本を盗んでしまうという話で、なんともいえぬ人の心の深淵を感じたことが心に残っています。

話の主題はさておき気になったことは、最近は昆虫採集や標本作りをしたことがない生徒が多いのではないか、ということです。先ほどの若手の教員に聞くとその通りで、そのためデジタル教科書にある蝶などの標本作りの動画を見せてから授業に入るよう工夫しているとのことでした。その教員にさらに尋ねると「実は、自分も虫を捕まえて標本を作った事がないので、動画を見ると正直気持ちが悪いです。」と答えてくれました。

ここで思い出したのは、海外赴任をしていたイランでの生活でした。近所の肉屋の前に時々羊が繋がれていることがあります。それを見ると「ああ、明日には新鮮な肉が店に並ぶな。」と想像ができました。またアシュラという宗教的記念日には、殉教したイマームの象徴として羊が首を切られ、その血が道路に流されることで、その周囲の老若男女がともに聖人を悼んでいました。イランでは、生き物の生と死が日本よりはるかに身近なところに存在していました。

デジタル情報だけでは命の肌触りまでは伝わりません。標本作りにせよ肉屋の前に繋がれる羊にせよ、人の思いや営みを通してこそ、命の息づかいが伝わっていくのではないでしょうか。さきほどのアシュラでは、屠られた羊を使って炊き出しを行い、近所の人や通りがかりの人にふるまい、ともに食していました。自分たちが生きているのが、祖先たちの苦労のおかげであることを感じ、自分たちもまた仲間のため子孫のために命をつかっていくことを、無意識のうちに確認し合っていたように思いました。

日本の「いただきます」という言葉も、食事や食材を作ってくれた人への感謝とともに、食材自身の命をいただくことへの感謝が込められた言葉です。衛生的で便利な日本の生活を後戻りさせることはできませんが、「ありがたい」「おかげさま」などさりげない言葉に込められた意味を生徒たちに受け継ぎ、自分の命が自分のためだけではなく、周囲の仲間たち、自分たちの子孫のための命でもあることが自然に伝わっていく、そんな中瀬中でありたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

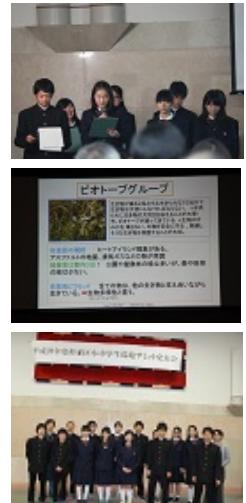
百人一首大会

今年も杉並かるた会から講師をお招きし、1・2年生が学年ごとに百人一首大会に取り組みました。1年生にとっては、中学校初めての百人一首大会でしたが、小学校でも百人一首をやっていた生徒もいて、一人で多くの札を取る生徒も見られました。また、2年生は昨年に引き続きでしたので、1年生の時に比べ多くの生徒が一生懸命に覚えるなど成長を感じました。2年生は、取り札の多い3名の生徒とかるた会の方と対戦をしました。最初は、かるた会の人の速い動きに圧倒されしていましたが、生徒も1枚でも多く取れるよう集中して頑張っていました。



環境サミット

1月29日(土)、杉並区小中学生環境サミット口頭発表会が杉並区役所で行われました。中瀬中学校からも代表者が参加し、環境活動の取り組みについて2つのグループが発表しました。1つは、「杉並版環境チェックシート」の取り組みで、桃井第五小学校・八成小学校との合同プロジェクトチームです。“マイバックや水筒を持つ”“シャワーは出しっぱなしにしない”など、身近なことから家族と一緒に取り組める活動のチェックシートを作り、夏休みに3校の生徒（中学1年・小学4年）に取り組んでもらった結果をまとめ、発表しました。八成小学校の代表生徒と一緒に発表を行いました。もう1つは1年生の総合的な学習「夢のたまごを育もう」の代表チームです。中瀬中近くの“科学と自然の散歩道”に関する調査や観察をもとに、この遊歩道についての提言をまとめ、発表しました。どちらのチームも、夏休み前から長い時間をかけて活動に取り組んできましたが、その成果をしっかりと発表することができました。また、質疑応答の時間には、参加校同士で活発に質問や意見が交わされました。環境に対する考えを深め、身近な問題として捉え直す良い機会になったと思います。小学校と合同で発表ができたという点も良かったです。



ボランティア活動

1月14日（土）に八成小学校で行われた「井草どんど焼き」の後片付けや事前に行われた「小学生のお飾り集めの見守り」に、本校からボランティア部、野球部、1年生有志の生徒が参加してきました。当日は、午前中に授業があったため午後からの参加となりましたが、多くの生徒が積極的に参加してくれました。これからも地域の行事に多くの生徒が参加し、地域の方々と交流を図っていければと思います。

【2月の予定】

※SC…スクールカウンセラー出勤日、ICT…ICT支援員出勤日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			冬季移動教室終 (2年)	振替休業日(2年) 都立・高専推薦合格発表	専門委員会 SC	お仕事見本市(1年) 中央委員会
5	6	7	8	9	10	11
東京駅伝 大会	生徒朝礼 CS会議	都立一次・高専出願	職員会議		私立一般入試 漢字検定、SC、ICT	建国記念の日 私立一般入試
12	13	14	15	16	17	18
私立一般 入試	新入生保護者説 明会	全校朝礼、安全指導 和楽器体験(2年) 都立願書取り下げ	杉教研 都立願書再提出	いのちの教育 避難訓練	SC	
19	20	21	22	23	24	25
新入生標 準服採寸	学習教室始 PTA運営委員会		職員会議		都立一次入試 学習教室終、SC、ICT	
26	27	28				
	学年末考査	学年末考査				